



SSKP つくしんぼの会報紙

つくつく通信

No.89

HP <http://www.normanet.ne.jp/~tsukushi/> BLOG <http://tsukushinbo.cocolog-nifty.com/>

つくしんぼはハンディをもつ
子どもたちのための
放課後活動のスペースです

編集～NPO 法人はらっぱ
フリースペース
つくしんぼ
町田市小川1511番地
TEL/FAX 042-796-8468

秋なのに……夏休みの話です (^^;)

また遅れてしまった……

夏休み中の活動の話を記事にしようと思っていたのですが、いつしか季節は秋。いや、もうすぐ冬のような……。

流しそうめん

今年もつくしんぼの夏休み定番、流しそうめんをやりました。流しそうめんは子ども達も毎年楽しみにしている行事です。

普段あまり流しそうめんを食べない子も流れてくるそうめんはやっぱり魅力的なようで、必死に箸ですくって食べていました。そうめんの他にもなぜか流れてくるフルーツやナタデココ……。普通にフルーツポンチにして食べるよりも、子ども達は流れて来るほうぐうれいみたいです。

他に竹輪も流したのですが、誰にもすくつもらえず、竹輪は最下流のザルの中に溜まってしま



のでした。ああ、可哀相なのは竹輪ワーン……。

はじめての発表会

もう何回もやっているのですが、

「はじめての発表会」がイベントのタイトル。つくしんぼで音楽を担当してくださっている福井先生の企画です。つくしんぼだけでなく福井先生が担当されている他の団体の発表もあります。「毎年新しい子がいるのだから、はじめての発表会でいいの」って、納得……。

入院して出て出られなかったり、修学旅行が重なってしまつて残念ながら子もいましたが、これまで一年間の音楽レッスンで練習してきたことを発表しました。

両親以外にも様々な人が発表を見に来てくれたこと、普段はな



なか機会のない舞台での発表ということにとまどいながらも、いい緊張感を保ちながら一生懸命発表しました。

大地沢合宿

お盆休みの直前には、大地沢へ合宿に行きました。毎年利用している宿泊キャビンが、昨年の豪雨のときに土砂崩れに遭い利用できませんでしたが、本館に泊まって例年通り行いました。

今年は例年と赴きが変わり、法政大学や東京家政学院大学の有志の方にボランティアとして集まっていたきました。

すいか割りや花火もしましたが、



何より外で遊んだり、食堂で料理をしたりと、思い思いに過ごしたことが楽しかったようです。

草むしり

暑くなるとつくしんぼの庭は雑草がいっぱい。毎年、雑草むしりは職員の担当なのですが……今年はお手伝いサンが現れました。

いや、手伝いではなく、草むしりが大好きなのです。毎日つくしんぼに来るなり「草むしりしようよー!!」と元気いっぱい。真夏の太陽の下、庭の草むしりに励んでいました。

背の高い草が根元からズルッと抜けるのが快感のようで、満面の笑顔です。

この草むしりブームは秋も深まってきた今でも続いています。あちらこちらを探しまわり、頑張つて見つけ出して「ほら、草があつたー!!」とニッコリ。

問題は、冬になったら一切なくなってしまう雑草です。さて、どうしよう……。



♪♪つくしんぼ日記♪♪

10月19日(月) 天気 はれ

夏の間、あんなにたくさんいたカブトなのですが、ついにこの日、最後の1匹がその生命をまとうしました。

ハコの中はカラッポ。ちょっと寂しいです。ちゃんとサナギはいののかなあ。来夏のお楽しみです。

余ってしまった昆虫ゼリー、もったいないので、子どもたちのオヤツに出しちゃおうかな……なんちゃって。。。(^o^)

ささえる会「ご入会・ご更新

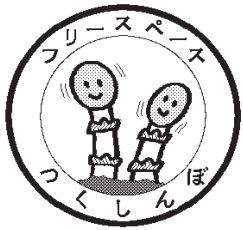
ありがとうございました

横溝様、田辺様、天利様、山本様、小田様、難波様、福田様、桶谷様、佐々木様、谷沢様、林様、奥山様、大石様、高崎様、こばと保育園様、堀江様、山上様、深川様、井川様、郡様、中西様、木村様、山下様、佐治様、川本様、増田様、阿部様、鈴木様、川谷様、福井様、井上様、高橋様、大類様、田中様、友井様、大工原様、富士原様、佐々木様、よこはま発達クリニック様、佐藤様、小島様、松永様、植松様、三和住建様、久米村様、吉本様、桜井様、友井様、原田様、木賀様、志岐様、天野様、竹内様、角井様、根岸様、金森様、外谷場様、森様、稲垣様、上野様、高橋様、平井様、清水様、松山様、古関様、有田様、岡本様、中山様、三田村様

「寄付・ボランティア

ありがとうございました

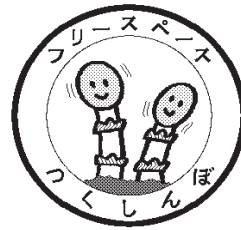
三箇山様、石川様、山下様、山本様、桜井様、堀江様、行田様、川本様、須崎様、法政大学現代福祉学部の有志の皆様、東京家政大学の有志の皆様 (7月～10月)



SSKP

つくつく通信

「つくしんぼ」はハンディをもつ子どもたちのための放課後活動のスペースです



★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★
つくしんぼの活動は月曜～金曜日
放課後～午後 5 時 30 分まで
ボランティアさんを募集中です
興味ある方はご連絡ください
★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★



本当に本当に ありがとうございました

✍️ 山下 久仁明

2006 年 3 月 28 日、ウチの長男・ヒロキが事故でこの世を去り、私の生活環境のすべてが一変しました。

ヒロキのために、と捨てた脚本家人生。ヒロキのために、とつくったつくしんぼ。生き方も考え方も 180 度転換して、半ば自棄っばちになって頑張ってきたこの 15 年は一体何だったのだろう。自分はこれからは何をどうして生きていけばいいんだろう……。

そんな、ぎりぎりの精神状態を誤魔化すかのように私は、つくしんぼの日々の活動を若い職員たちに任せっきりにし、スタートしたばかりの映画企画に没頭しました。

あれから 3 年半。ネット上での製作宣言からスタートした映画が、多くの人たちの応援にささえられ、この夏、ロードショー公開にまで辿りつきました。

ずっとずっと、登り坂ばかりの 3 年半でした。最初から知り合いだったスタッフは音楽担当の椎名さんだけで、あとは皆無。こんなことで本当に映画なんて完成するのだろうか？ ひたすら不安と闘っていた 3 年半でした。

でも、なんていうか、着実に一步步登って来れたような気がします。

不思議なことに、必要かつ不可欠な応援者が一人ずつ順番に現れてくれました。アソシエイトプロデューサー、監督、カメラマン、制作プロダクション、役者のみなさん、スタッフのみなさん、宣伝担当さん。そして最後には、上映してくれる劇場までもが現れてくれました。

誰かがどこかで頑張ってくれて、次の誰かを探してきてくれたってこと、もちろん知っています。でも、それを含めて私には、ヒロキが連れて来てくれた人たちなんだよなあ、って思えてしまっ……。

ロードショー期間は 4 週間。初日にはメインの役者さんたちが勢ぞろいしての舞台挨拶まで設定したものの、来場者数は予想をはるかに下回る数字。1 週目のとある曜日の夜の部などは、上映直前まで観客数ゼロ。監督と「客のふりして 2 人で観るか…」なんて愚痴っていたら、ぎりぎり数人のお客さんが現れてくれて……なんてこともありました。

仕方ありませんでした。なんせ借金状態の制作費、宣伝広告費は限りなくゼロに近い状態。知名度的には皆無に近い作品なのですから。

でもそれが……2 週目、3 週目と日を重ねるにつれて、だんだんとお客さんの数が増えていきました。「また観たい」と言ってくれるリピーターの方がとても多く、しかも必ず誰かを一緒に連れて来てくれる。そしてその誰かが、また誰かを誘って来てくれるのです。最終週には、ついに念願の満員札止めまで記録することが出来ました。

これもそう、誰かが誰かを連れて来てくれていたということはわかっています。けど私には、ヒロキが連れて来てくれていたように思えてしまい……。

恵比寿でのロードショーが終了し、ふと思いました。

ここまでずっと登り坂だったけど、ついに頂上に辿り着いたんだよなあ、と。

たった一人で、いや、ヒロキと二人で登りはじめた山でした。その頂上に到達するまでにかかった 3 年半の年月、それが長かったのか短かったのか、私にはよくわかりません。

10 月からは全国あちこちでの自主上映会がはじまっています。11 月には、15 ケ所もの上映会が決まっています。その先の冬から春にかけてにも、40 件以上からの上

映申込みを受けています。

これもやっぱりそう、ヒロキが連れて来てくれている人たちのように思えてしまい……。

取材などのたびに「何のためにに映画をつくるのか？」と必ず聞かれ、私は「自分のため」とか「長男の生きた証」とか「全国の障害児を育てている親に送るエール」とか、答えを求められるたびに違った返答を繰り返してきました。本当は「自分の精神状態を保つため」と言いたかったのですが、それだと新聞の記事にもテレビのニュースにも使ってもらえないし……。

でも今は自信をもって答えられるような気がします。「この 3 年半の間、私はずっと一緒にいたかったヒロキの代わりに、この映画を育ててきたんだなあ」と。

頂上まで登ってきたけど、これで終わりではありません。ただ、ここから先は下り坂。目の前に続いているなだらかな坂道をのんびりゆっくり時間をたっぷりかけて降りて行こうと思っています。いろんな人にお世話になりました。本当に本当にありがとうございました。

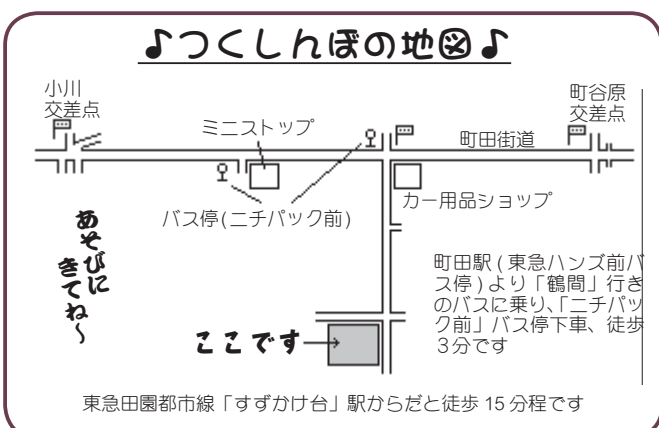
たくさん“借り”が出来てしまったような気がします。何を誰から借りたのかよくわからないほど、“借り”でいっぱいです。

でも、私の場合、誰かに借りた“借り”は誰かに返していけばそれでいいのかな、なんて勝手に思っています。

あ、それでも借金だけは、借りた人間に返すつもりですので、ご安心をば……。(^^)



発行 東京都世田谷区砧 6-26-21
障害者団体定期刊行物協会 定価 50 円



会員の皆様には、なにもお返しできず心苦しいのですが、この会報紙「つくつく通信」だけは頑張って年に 4 回発行し、送付させて頂きます。よろしく願います。

よろしかったら「ささえる会」の会員になってください。年会費 2000 円(一口)でお願いしております。

フリースペースつくしんぼはハンディをもつ子どもたちの放課後活動施設です。早いもので、今年で 13 年目を迎えています。1996 年に自主グループとして開所、1998 年に東京都通所デイグループ事業としての認可を受け、2007 年からは運営主体を NPO 法人はらっぱに移行し、運営を続けています。活動を開始して 10 年以上経過していますが、補助金額が増えるわけでもなく、運営資金不足は相変わらずの状態です。

郵便振替口座番号 00120-7-168283
加入者口座名称 フリースペースつくしんぼ

「つくしんぼをささえる会」
ご入会・ご更新のお願い